

平成 30 年 8 月 14 日

## 臨床研究に関する公開情報

横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として様々な臨床研究を行なっております。今回下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、患者さまご自身のカルテ情報や検体・試料を研究に利用されることをご了承できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究にご了承できないことをお申し出なされた場合でも、患者さまの診療に不利益が生じることは一切ございません。

[研究課題名] 再発/難治性多発性骨髄腫(RRMM)の患者における KRd療法と DRd療法での効果と安全性の比較

[研究責任者] 血液内科 関口真貴子

[研究の概要] 再発/難治性多発性骨髄腫(RRMM)に対しては、DRd療法が最良の治療とされ、次に KRdが良いと報告されているが、この 2 つを直接比較した報告はない。KRd療法と DRd療法での効果と安全性の比較をした。

[研究の方法]

### ●対象となる患者さん

再発/難治性多発性骨髄腫 (RRMM) の患者さんで、2016 年 11 月から 2018 年 4 月に当院で KRd(カイクロリス、レブラミド、デカドロン)または DRd(ダラザレックス、レブラミド、デカドロン)療法を受けた方

### ●研究に用いるカルテ情報、試料・検体

カルテ情報：多発性骨髄腫、年齢、性別、病期、前治療の数、検査結果（血液検査、画像検査、尿検査、染色体検査等。）等。

試料・検体：

血液、骨髄検査、尿検査等

[研究の期間] 横須賀共済病院 臨床研究倫理委員会 審査承認後から

2018 年 10 月 14 日まで

[研究の発表]

- 第80回 日本血液学会学術集会。(口頭・ポスター)発表

2018年10月12日から2018年10月14日(大阪、国際会議場)

[問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通 1-16

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

電話 046-822-2710 (代表) (平日 午前8時30分から午後17時15分まで)

FAX 046-822-9139

連絡先対応者

血液内科 部長 豊田茂雄

\*お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。  
あらかじめご了承ください。

以上